

活動名	団体名	食べて語ろう会
家庭崩壊により非行に陥った少年達を地域の力で支え、育む活動	地域	広島県広島市
	代表者	会長 田村 美代子
	支援金額	20万円
活動概要		
<p>家庭崩壊により、三度の食事にも満足に摂れないために、万引等の非行に陥った少年たち。このように、非行少年たちに食事を提供して、地域の力で支える活動をしているのが「食べて語ろう会」である。</p> <p>空腹であるがゆえに、万引等の非行に走り、気が荒れて暴力を振るうのである。</p> <p>空腹は非行の大きな要因の一つであるとの考えを基本理念として、健全なる食育を通して、少年たちの非行防止活動をしている。</p> <p>また、地域住民の力で非行に陥った少年たちを支え、健全育成をめざす活動でもある。</p> <p>◆実施時期</p> <p>①食べて語ろう会： 毎月第1・第3日曜日午後3時～午後8時 広島中央公民館 2F 調理室</p> <p>②ほぼ毎日、夕方～ 元保護司 中本忠子 宅（広島市中区基町）</p> <p>◆参加人数</p> <p>①毎月第1・第3日曜日、約20名×2回×12ヶ月＝480名 広島中央公民館</p> <p>②約7名×300日＝2,100名 元保護司 中本忠子 宅（広島市中区基町）</p> <p style="text-align: right;">参加総人員：2,580名</p>		



少年たちも調理に参加しています



地域の人々がいつもこの活動を支えています



いろいろな団体から見学に来られます



少年たちも和やかに寛いでいます

◆実施に伴う効果

この「食べて語ろう会」の活動が、NHK のローカル番組として放送されて以来、見学者が多く参加している。
法務省の更生保護委員会でも、保護観察所でも、注目を集め、全国的によく知られる活動となってきている。
非行少年たちと呼ばれる中学生たちも、食育を通して、日々成長し、万引等の非行も減少し、良い方向に進行している。

◆苦勞した点

予算について

食べ盛りの中学生在対象なので、少しでも少ない予算でボリュームのある食事を作ろうと、毎回苦勞している。
参加してくる少年達も、広範囲からやって来るし、人数も増加している。

◆今後の課題・発展の方向性

この活動は、地域住民によって支えられているが、何分にも高齢者が多く、足や腰に故障を抱えた人が多いのが課題である。
しかし、先日から広島市内の女子大生が4～5名見学に来て、ボランティアとして定期的に参加したいとの申し出があった。
今後は、これらの若い人々にたくさん参加してもらい、活動を発展させていきたいと考えている。

◆活動を終えての感想・意見等

長年にわたる地域住民の支えにより、非行少年たちの顔にも明るさが出てきたし、万引等の非行も減少している。
スタッフ(地域住民)にも、気軽に話しかけてきたり、名前や顔も覚えてくれるようになりました。
「マツダ財団」の助成金により、非行少年たちを支える活動ができることに、心から感謝申し上げます。